

西予市の地域医療福祉に関する市民説明会（明浜）会議録

日 時：令和6年1月23日（火）午後7時00分～7時52分

場 所：明浜支所（2階大会議室）

参加者：市民約20名

1. 開 会
2. 市長あいさつ
3. 説明事項

市立病院、つくし苑の経営改革について

4. 質疑応答

市長：現場からの意見をお聞きしたい。

市民病院長：現状をお話しすると、一番困っていることは、人員不足であり、もともと少なくてぎりぎりでやっているが、この指定管理者制度導入の話が出てから退職者も出て、ますます厳しくなる予測である。二次救急集約を野村病院と協議しているが、この二次救急を集約するにしても人員が必要であり、現在の段階で一気に進めるのは難しいと思案中である。職員が足りないというのが大きく、増える見込みがない為、何とか支えないといけない。

今年、能登半島地震があったが、南海地震が起こったと仮定して考えてみたが、この地域に残る病院があまりなかった場合、西予市民病院に体力がないと、ものすごく困ると懸念する。そういう意味で将来に残していかないといけない病院だと考える。色々な改革の案があるが、皆さんのご意見をいただきながら知恵を絞って何とか維持していきたい。どれが一番いい方法か分からず、全適の話も検討してみたが、いい策がなく、お金のこと、人のこと、どちらにしてもあまりいい話じゃないが、やらないわけにはいかない。なんとかしないと、そんな思いでいる。市民の皆さん、市長、いろいろ思案してもらっているが、医療スタッフでも色々な協議をしながら、将来一番の目的は、病院を維持する、医療を繋いでいくことを目標にしている。市民の皆さんのご協力とご理解をいただきたい。

5. その 他

6. 閉 会